



# 富士河口湖町教育センターだより



NO.11 平成18年11月発行



## 「学習体験プログラム」実施！



今年度も引き続き実施している「学習体験プログラム」のうち、『流れる水のはたらき』と『切って切ってトントントン』が無事終了しました。

実施日は次のとおりです。

『流れる水のはたらき』10月23日(月)に勝山小・河口小・西浜小の5年生が合同で、10月26日(木)に船津小5年2組、11月13日(月)に船津小5年1・3組が都留市鹿留川で学習しました。

『切って切ってトントントン』11月8日(水)に大石小3年生・大嵐小3・4年生が合同で、11月15日(水)に西浜小3年生が野鳥の森公園のクラフト室で学習しました。

## 参加者の声

\*\*\*\*『流れる水のはたらき』\*\*\*\*

◎石の種類はオレンジや白、青や黄色があって、上流には人より大きな石がたくさんあってびっくりしました。

◎川の水の勢いが身体でわかって良かったです。石の大きさのちがいもわかりました。

◎上流はせまくて流れが速く、中流は広がったけど流れが少しおそくなっていました。学校で勉強したとおりだなと思いました。

◎川へ行っていろいろな石のかたちをみました。丸の石や三角の石、水の中にも様々な石がありました。

\*\*\*『切って切ってトントントン』\*\*\*

◎まだ使ったことのない道具を使って作業をしました。とてもかわいくできました。

◎初めて使った電気ドリルはすぐあなをあけてしまってすごいなと思いました。

◎木でいろいろ作るのがはじめてだから楽しかったです。

◎のこぎりを使ったことが初めてだからドキドキしました。



両方の体験プログラムともに学校ではなく、現地での学習となるため、屋外の活動は特に天候に左右され、日程の変更など各学校へはご迷惑をおかけすることもありました。来年度への課題とすると共に、実施時期の調整も考えていきたいと思ひます。

参加した児童の感想は右記の通りですが、プログラムとしてはとても良いものになっていると思ひます。多くの児童が体験出来る様、他のプログラムも調整中ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

